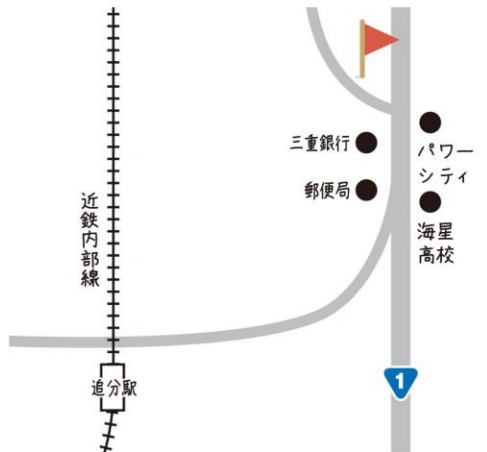


東海道日永郷土資料館



郷土の歴史・民俗・文化に触れてみませんか?

平成25年11月に四日市市日永地区の東海道沿い、「日永の追分」に程近い泊町に開館した「東海道日永郷土資料館」は、郷土の歴史・民俗・文化を学んでいただくとともに、後世に継承していくため、土蔵付きの商家「八木家」の建物をお借りして日永郷土史研究会の会員で運営されています。館内には、「日永足袋」「日永うちわ」をはじめ、地域に残る歴史・民俗・文化・街道(東海道・伊勢街道)、近鉄内部・八王子線(現あすなろう鉄道)などに関わるさまざまな資料を古代から昭和30年代ごろまで時代別、テーマごとに展示しています。日永の歴史探訪や児童の歴史学習、街道を散策する方の憩いの場所にもなっており、四日市の名産「萬古焼」の茶碗で、人気のある追分の湧水でたてた「伊勢茶」を味わえる“お休み処”でもあります。他所では、見られないお宝や貴重な資料など、是非みなさんの目で一度お確かめください。



☎059-346-0467

住 四日市市泊町13-13

時 水・土・日曜・祝日(年末年始は除く)9:00~16:00

※団体などで見学される場合は、事前にご相談ください

※入館無料

この資料館は、日永地区の街づくり推進協議会からの助成金や、地域の企業・篤志家、日永郷土史研究会会員からの寄付、日永郷土史研究会会員のボランティア活動で管理・運営しています。資金面でご支援ご協力をいただける方は、館内に設置してある「募金箱」へお願いいたします。

